

News Release

2020年10月1日

工機ホールディングス株式会社

電動工具ブランド「HiKOKI(ハイコーキ)」

2020年度「グッドデザイン賞」を受賞

「コードレス卓上スライド丸のこ」「ロータリハンマドリル」
『コードレス集じんシステム』の3つで受賞！

電動・エア工具を製造・販売する工機ホールディングス株式会社(本社:東京都港区、代表取締役 社長執行役員 兼 CEO:森澤篤)は、「コードレス卓上スライド丸のこ」(C3607DRA、C3606DRB)、「ロータリハンマドリル」(DH28PEC)、『コードレス集じんシステム』(コードレスクリーナ RP3608DB、マルチボルト蓄電池 BSL36A18B/BSL36B18)で、2020年度「グッドデザイン賞」(Gマーク)を受賞しました。

当社は、これまで、電動工具のほかにも園芸用品など幅広い分野の製品で同賞を受賞しており、昨年の受賞に続き、今年で30回目の受賞になります。今後も引き続き、「製品デザイン力」と「技術力」を備えた「ユーザー志向のモノづくり」を進めてまいります。

「コードレス卓上スライド丸のこ」(C3607DRA、C3606DRB)は、ギヤ衝撃によるゴツゴツ感が解消される2段ベルト駆動方式採用により、スムーズな切断と低騒音を実現した製品です。今回の受賞では、プロが使う道具としての機能及び使い勝手と、住宅地で使われることが多い道具としての騒音対策や防じんなど周辺環境への配慮という、両立が難しい課題を解決している点などが高く評価されました。

「ロータリハンマドリル」(DH28PEC)は、作業者の負担軽減に配慮した低振動の実現と、ACブラシレスモーター搭載による利便性の高い機能を搭載した製品です。今回の受賞では、作業効率を高めながらも作業者の負荷を下げるに配慮している点や、穿孔時間の記憶による連続作業の効率化など、職人の高齢化や外国人の増加も予想される中で、時代を先取りする製品となっている点が高く評価されました。

『コードレス集じんシステム』は、Bluetooth®技術を搭載した蓄電池を用いて、集じん機と工具を無線連動化し、効率的な集じん作業を実現させたシステムです。工具のスイッチON/OFF操作によって集じん機が自動で運転・停止するため、利便性の高さだけでなく、粉じんの拡散防止にも効果的です。今回、Bluetooth®に対応したコードレスクリーナ RP3608DBと、Bluetooth®機能を搭載したマルチボルト蓄電池 BSL36A18B/BSL36B18の3製品が受賞し、操作性や安全性を向上させている点や、職人の立場に立って商品開発を進めている点が高く評価されました。



左から、C3607DRA、C3606DRB、DH28PEC、RP3608DB、BSL36A18B

■審査員評価コメント(原文ママ)

コードレス卓上スライド丸のこ(C3607DRA、C3606DRB)

プロが使う道具としての機能及び使い勝手と、住宅地で使われることが多い道具としての騒音対策や防じんなど周辺環境への配慮という、両立が難しい課題を妥協なく解決している。その上で、メカ機構が直接外観に出る工具において、小さな部品のディテールに至るまで、造形や仕上げの精度が非常に高く、職人さんのモチベーションを上げる道具の魅力、機械美が評価された。

詳細はこちら: <https://www.g-mark.org/award/describe/50451?token=WTQcCXq9sq>

ロータリハンマドリル(DH28PEC)

操作性の向上や振動低減機能の拡充により、作業効率を高めながら、同時に作業する人にとっての負荷も下げるに配慮した、優れた電動工具である。また、キックバック回避機能を搭載することで安全性に配慮したり、穿孔時間の記憶による連続作業の効率化なども図っており、職人の高齢化や外国人の増加も予想される中で、時代を先取りする製品となっている。

詳細はこちら: <https://www.g-mark.org/award/describe/50452?token=WTQcCXq9sq>

コードレス集じんシステム(RP3608DB、BSL36A18B/BSL36B18B)

粉じんが舞う環境に長期間・長時間いると、健康被害も起きる深刻なものだが、この集塵機は工具に直接装着することによって、粉じんの発生を根本的に解決している。また、取り回しの悪さや事故に繋がる電源コードをなくし、蓄電池を無線連動することによって、操作性や安全性も向上させている点、職人の立場に立って商品開発を進めている点を高く評価したい。

詳細はこちら: <https://www.g-mark.org/award/describe/50476?token=WTQcCXq9sq>

■「グッドデザイン賞」について

「グッドデザイン賞」は、1957年に旧通商産業省によって設立された「グッドデザイン商品選定制度」(通称 G マーク制度)を継承する、日本で唯一の総合的なデザイン評価・推奨の運動です。公益財団法人日本デザイン振興会が運営しています。製品、建築、ソフトウェア、システム、サービスなどを対象に、かたちのある無しにかかわらず、人が何らかの理想や目的を果たすために築いたものごとをデザインととらえ、その質を評価・顕彰しています。

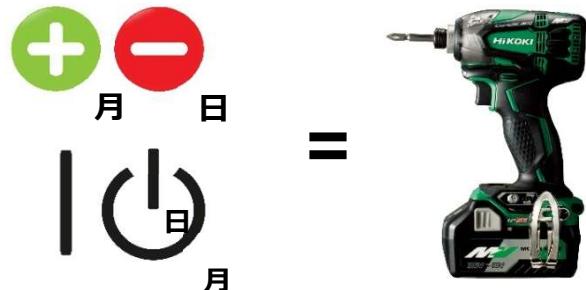
グッドデザイン賞公式サイト: <https://www.g-mark.org/>

工機ホールディングスは、今後とも、お客様視点に立ったより良い製品とサービスの開発に努め、お客さまであるプロのための「極上」の製品体験を創出し、その情熱と信頼に応えていきます。

<ご参考>

電動工具の日

2018 年より、10 月 1 日は「電動工具の日」である、と一般社団法人日本記念日協会によって認定されました。十月一日はプラスとマイナスドライバ、10 月 1 日はイチとゼロでスイッチを意味し、電動+工具の記念日にふさわしいとされました。「HiKOKI」(ハイコーキ)ブランド要諦発表の日が電動工具の日になったことを歴史に刻み、業界発展のためにさらなる貢献をしてまいります。



工機ホールディングス株式会社について

工機ホールディングス株式会社は、ドライバ、ドリルなど約 1,300 機種の電動工具、釘打機などのエア工具、刈払機や植木バリカンなどの園芸工具、クリーナや高圧洗浄機などの家庭用電化製品群を製造販売するリーディングカンパニーの一つです。

70 年の歴史に裏打ちされた高い信頼性と世界最高水準の技術力を誇り、日本はもとより、欧州、米州、アジア、オセアニア、中近東、アフリカにおよぶ世界 95 カ国に販売拠点を持ち、グローバルに事業を展開しています。